



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 株式会社アルプス技研 上場取引所 東
 コード番号 4641 URL https://www.alpsgiken.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今村 篤
 問合せ先責任者 (役職名) 業務執行役員経営企画部長 (氏名) 菊池 久基 (TEL) 042(774)3333
 四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	11,840	6.3	1,305	△11.4	1,330	△12.0	854	△31.4
2023年12月期第1四半期	11,138	10.4	1,473	25.2	1,511	26.8	1,244	55.6

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期1,071百万円(△10.8%) 2023年12月期第1四半期1,201百万円(51.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年12月期第1四半期	円 銭 42.98	円 銭 —
2023年12月期第1四半期	61.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年12月期第1四半期	百万円 26,389	百万円 16,908	% 63.9
2023年12月期	25,025	16,866	67.2

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 16,859百万円 2023年12月期 16,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭 —	円 銭 52.00	円 銭 —	円 銭 51.00	円 銭 103.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	44.00	—	44.00	88.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2023年12月期第2四半期の配当の内訳 普通配当42円00銭 創業55周年記念配当10円00銭

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,500	3.0	2,000	△16.0	2,000	△19.0	1,300	△28.4	65.43
通期	49,500	7.1	5,200	4.4	5,300	4.9	3,500	△5.3	176.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	21,746,675株	2023年12月期	21,746,675株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	1,877,856株	2023年12月期	1,876,739株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	19,869,137株	2023年12月期1Q	20,144,576株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

2024年12月期の個別業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	18,700	6.2	2,300	△3.2	1,600	△13.6	円 銭 80.52
通期	38,000	4.8	5,100	5.6	3,500	△0.7	176.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	7
(企業結合等関係)	9
(重要な後発事象)	10
3. (参考)	
(1) 2024年12月期第1四半期の(要約)個別四半期損益計算書	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、堅調な業績を背景に企業の投資意欲が高まり、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、日本銀行によるマイナス金利政策解除の影響や円安の継続など、今後の動向に注視する必要があります。また、国外の金融引き締めの影響や中国経済の先行き懸念、中東情勢の緊迫化など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しする可能性があります。

こうした社会・経済環境のなか、大手製造業各社は、競争優位に向けた研究開発の先行投資を維持しており、当社グループに対する要請は堅調に推移いたしました。

当社グループは経営理念「Heart to Heart」のもと、「チームアルプス」というビジョンを掲げ、グループの総力を挙げて新たな事業に挑戦し、企業価値の向上を目指しております。当社グループの中核である技術者派遣事業では、採用施策を強化し、優秀な技術者の確保に努めました。さらに全社を挙げて、先端技術分野や成長が期待できる環境分野の技術教育を強化し、チーム派遣等の営業施策と連動した取組みを実施しました。以上のような施策の結果、総稼働人数、契約単価はともに上昇いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、当第1四半期連結累計期間の売上高は118億40百万円(前年同期比6.3%増)となりました。また、営業利益は13億5百万円(同11.4%減)、経常利益は13億30百万円(同12.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億54百万円(同31.4%減)となりました。

なお、当社は次世代に向けた強みを創出すべく、アウトソーシングサービス事業の強化はもとより、農業・介護を始めとする新たな事業分野の開拓と、ものづくり事業の拡大に向けた施策を推進しております。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① アウトソーシングサービス事業

主要事業であるアウトソーシングサービス事業では、技術者派遣を中心に、技術プロジェクトの受託、事務派遣、職業紹介等を行っております。人材獲得競争が激化しているなかにあっても優秀な人材を確保するため、リファラル採用などの施策に注力いたしました。また、先端技術分野や成長が期待できる環境分野の技術教育を強化し、チーム派遣等の営業施策と連動した取組みにより、引き続き稼働率は高水準を維持し契約単価も上昇いたしました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は111億96百万円(前年同期比9.7%増)、営業利益は12億4百万円(同1.8%増)となりました。

② グローバル事業

グローバル事業では、海外におけるプラント設備、機械・設備機器等の設計・製作・据付及びメンテナンス並びに人材サービスを行っております。一昨年より続いた大型案件が昨年完工したことにより、当第1四半期連結累計期間における売上高は6億26百万円(前年同期比33.1%減)、営業利益は99百万円(同65.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は263億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億63百万円増加いたしました。これは、主に受取手形、売掛金及び契約資産の増加によるものであります。負債合計は94億81百万円となり前連結会計年度末に比べ13億22百万円増加いたしました。これは、主に賞与引当金の増加によるものであります。この結果、純資産の部は169億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円増加いたしました。

これらの結果、自己資本比率は63.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、当社グループに対する足元の派遣要請が引き続き堅調のため、2024年2月13日に公表いたしました連結・個別業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,430,737	10,749,441
受取手形、売掛金及び契約資産	6,547,477	7,062,279
商品及び製品	1,074	1,074
仕掛品	484,449	300,345
原材料及び貯蔵品	92,967	105,620
その他	706,446	854,807
流動資産合計	19,263,151	19,073,570
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,366,419	3,871,352
減価償却累計額	△1,877,089	△1,904,955
建物及び構築物(純額)	1,489,329	1,966,396
土地	1,541,637	1,803,637
その他	652,045	660,396
減価償却累計額	△527,192	△536,402
その他(純額)	124,852	123,994
有形固定資産合計	3,155,819	3,894,027
無形固定資産		
のれん	159,111	298,181
その他	124,947	130,607
無形固定資産合計	284,059	428,788
投資その他の資産		
投資有価証券	1,023,942	1,251,548
関係会社株式	32,218	32,218
繰延税金資産	777,764	1,236,519
その他	488,730	472,910
投資その他の資産合計	2,322,655	2,993,197
固定資産合計	5,762,534	7,316,014
資産合計	25,025,686	26,389,584

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	355,993	335,290
短期借入金	224,262	219,126
未払金	1,941,659	1,591,121
未払法人税等	760,350	1,049,444
賞与引当金	1,745,647	3,123,445
役員賞与引当金	31,500	7,220
その他	2,778,929	2,833,139
流動負債合計	7,838,342	9,158,788
固定負債		
長期借入金	21,014	17,160
退職給付に係る負債	160,777	159,883
その他	138,736	145,589
固定負債合計	320,527	322,632
負債合計	8,158,870	9,481,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	2,798,742	2,798,742
利益剰余金	13,688,994	13,529,862
自己株式	△2,739,199	△2,739,199
株主資本合計	16,095,701	15,936,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	480,241	641,476
為替換算調整勘定	246,304	281,344
その他の包括利益累計額合計	726,545	922,820
非支配株主持分	44,568	48,774
純資産合計	16,866,815	16,908,163
負債純資産合計	25,025,686	26,389,584

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	11,138,013	11,840,463
売上原価	8,278,882	8,999,980
売上総利益	2,859,131	2,840,482
販売費及び一般管理費	1,385,830	1,535,478
営業利益	1,473,300	1,305,004
営業外収益		
受取利息	1,870	876
受取配当金	100	100
助成金収入	4,381	15,043
為替差益	19,914	—
その他	22,361	18,725
営業外収益合計	48,627	34,744
営業外費用		
支払利息	345	1,108
株式報酬費用消滅損	4,032	2,751
投資事業組合運用損	4,789	1,459
為替差損	—	4,046
その他	1,024	323
営業外費用合計	10,192	9,690
経常利益	1,511,736	1,330,059
特別利益		
固定資産売却益	299	99
投資有価証券売却益	257,611	—
特別利益合計	257,911	99
特別損失		
固定資産除却損	0	2,383
解約違約金	—	15,000
特別損失合計	0	17,383
税金等調整前四半期純利益	1,769,648	1,312,775
法人税、住民税及び事業税	961,705	981,500
法人税等調整額	△442,058	△525,820
法人税等合計	519,646	455,679
四半期純利益	1,250,001	857,096
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,081	3,045
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,244,920	854,050

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	1,250,001	857,096
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65,820	161,234
為替換算調整勘定	17,535	53,509
その他の包括利益合計	△48,284	214,744
四半期包括利益	1,201,716	1,071,840
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,196,173	1,067,635
非支配株主に係る四半期包括利益	5,543	4,205

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結累計期間において、㈱たんぼ四季の森を新たに子会社化したため、連結の範囲に含めております。なお、同社は特定子会社には該当しません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,201,659	936,353	11,138,013	—	11,138,013
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,905	6,905	—	6,905
計	10,201,659	943,259	11,144,919	—	11,144,919
セグメント利益	1,183,137	289,533	1,472,670	—	1,472,670

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,472,670
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	630
四半期連結損益計算書の営業利益	1,473,300

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,196,225	626,760	11,822,986	17,477	11,840,463
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,196,225	626,760	11,822,986	17,477	11,840,463
セグメント利益	1,204,272	99,049	1,303,321	1,036	1,304,358

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス付き高齢者向け住宅事業が含まれております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,303,321
「その他」の区分の利益	1,036
セグメント間取引消去	646
四半期連結損益計算書の営業利益	1,305,004

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結累計期間より、㈱たんぼぼ四季の森の株式を取得し、連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」を新たに追加しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」において、㈱たんぼぼ四季の森の全株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては166,001千円であります。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は2023年9月7日開催の取締役会において、㈱たんぼぼ四季の森の全株式を取得し、子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。当該株式の取得は、2024年1月4日に完了しております。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業内容

被取得企業の名称 ㈱たんぼぼ四季の森

事業の内容 サービス付き高齢者向け住宅事業、居宅介護支援事業、訪問介護事業

② 企業結合を行った主な理由

当社は、1968年の創業以来、経営理念「Heart to Heart」のもと、技術力と人間力を兼ね備えた技術者を育成し、高度な技術サービスを提供することで、日本のものづくりの発展を支えてまいりました。その後、2021年に、㈱アルプスケアハートを設立し、介護人材の不足という社会的課題を抱える介護分野の事業拡大を進めております。今回、新たに当社グループとなる㈱たんぼぼ四季の森は、㈱坂本企画より吸収分割を経て2023年11月1日に設立されました。事業内容はサービス付き高齢者向け住宅事業を中心に、居宅介護支援事業、訪問介護事業を営んでおります。

今後は、㈱アルプスケアハートとのシナジーを強化しノウハウを結集することで、多様な高齢者向けサービスの提供を実現し、当社グループの企業価値を高めてまいります。

③ 企業結合日

2024年1月4日(現金を対価とする株式取得日)

2024年1月1日(みなし取得日)

④ 企業結合の法的形式

株式取得

⑤ 結合後企業の名称

名称に変更はありません。

⑥ 取得する議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2024年1月1日から2024年3月31日まで

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	246,962	千円
取得原価		246,962	千円

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 27,397 千円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

① 発生したのれん

166,001千円

② 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力により発生したものであります。

③ 償却方法及び償却期間

7年間にわたる均等償却

(6) 企業結合日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳

流動資産	19,761	千円
固定資産	771,055	千円
資産合計	790,816	千円
流動負債	11,688	千円
固定負債	698,167	千円
負債合計	709,855	千円

(重要な後発事象)

(共通支配下の取引等)

連結子会社間の吸収合併

当社は、2024年5月13日開催の取締役会において、当社の連結子会社である㈱アルプスケアハートを存続会社、当社の連結子会社である㈱たんぼぼ四季の森を消滅会社とする吸収合併を行うことを決議いたしました。

(1) 取引の概要

連結子会社の吸収合併

① 結合当事企業の名称及びその事業の内容

ア. 結合企業(存続会社)

企業の名称：㈱アルプスケアハート

事業の内容：訪問介護事業、その他居宅介護サービス事業

イ. 被結合企業(消滅会社)

企業の名称：㈱たんぼぼ四季の森

事業の内容：サービス付き高齢者向け住宅事業、居宅介護支援事業、訪問介護事業

② 企業結合の目的

グループ内の介護に関連する事業を㈱アルプスケアハートに集約し、各事業間の連携を強化するとともに、多様な高齢者向けサービスの提供により介護事業の成長を加速させることを目的として、本吸収合併を実施することといたしました。

③ 企業結合日(効力発生日)

2024年7月1日

④ 企業結合の法的形式

㈱アルプスケアハートを存続会社とし、㈱たんぼぼ四季の森を消滅会社とする吸収合併

⑤ 結合後企業の名称

㈱アルプスケアハート

(2) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成31年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成31年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理する予定であります。

3. (参考)

(1) 2024年12月期第1四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科目	前第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	8,471,463	9,188,524
II 売上原価	6,325,391	6,985,240
売上総利益	2,146,071	2,203,283
III 販売費及び一般管理費	1,014,971	1,156,216
営業利益	1,131,100	1,047,066
IV 営業外収益	216,885	147,950
V 営業外費用	10,574	89,832
経常利益	1,337,411	1,105,184
VI 特別利益	257,911	99
VII 特別損失	0	17,200
税引前四半期純利益	1,595,322	1,088,084
法人税、住民税及び事業税	840,058	800,863
法人税等調整額	△391,473	△460,549
四半期純利益	1,146,738	747,770

- (注) 1. 四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。
2. 四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。